

2014年2月18日

ツバル国向け国際航海貨客船を受注

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(本社:東京都港区、社長:三島 慎次郎)は、日本政府の無償資金協力(ODA)による「貨物旅客兼用船建造計画」において、ツバル国より約 1,270 総トンの国際航海貨客船1隻を受注しました。

ツバル国は、南太平洋に約 700km にわたる輪を描いて点在する 9 つのサンゴ礁の島から構成されており、これら9島間の国内輸送及び隣国との海外輸送はツバル国政府が所有し、運航する2隻の連絡船が重要な役割を果たしています。そのうち1隻の連絡船は船齢 20 年以上となり、老朽化のため安全な定期運航が困難な状況になっています。

当社が受注した本船が供与されることにより、ツバル国の島嶼間及び国際航路の輸送能力が強化され、経済発展が促進されることが期待されます。

ツバル国政府が所有するもう1隻の連絡船は 2002 年に日本政府による無償資金協力により供与されたマヌ・フォラウ号(添付写真ご参照)で、当社の建造船です。

当社は今後も日本政府による世界各地の ODA 案件に対し積極的に取り組み、国際協力に貢献してまいります。

<主要目>

全 長	:	60.50 メートル
幅	:	12.60 メートル
深 さ	:	3.65 メートル
総 ト ン 数	:	約 1,270
載貨重量トン数	:	約 520トン
最大搭載人数	:	320 人(国際)/429 人(国内)